

平成 11 年度

市内遺跡発掘調査報告書

2000. 3

前橋市教育委員会

例　　言

1. 本報告書は、平成11年度に埋蔵文化財の確認調査を実施した市内遺跡発掘調査事業の概要をまとめたものである。
2. 本事業にかかる経費は、平成11年度文化財関係国庫補助事業として、国庫補助・県費補助及び市費によって計上された。
3. 確認調査は、前橋市教育委員会文化財保護課で実施し、埋蔵文化財係が担当した。

文化財保護課長 石川克博

埋蔵文化財係長 井野誠一

調　　査　　者 真塩明男、飯田祐二、佐藤則和、平石和明、内藤 孝

4. 確認調査にかかる記録類、出土遺物は前橋市教育委員会文化財保護課で保管している。

5. 文中のB軽石(As-B)は天仁元年(1108年)浅間山噴出の軽石を意味する。さらに県内ではC軽石(As-C・4世紀中頃の浅間山噴出)、F A(Hr-FA・6世紀初頭の榛名山二ツ岳形成時噴出)、F P(Hr-FP・6世紀中頃の榛名山二ツ岳形成時噴出)が指標とされている。

目　　次

例　　言

目　　次

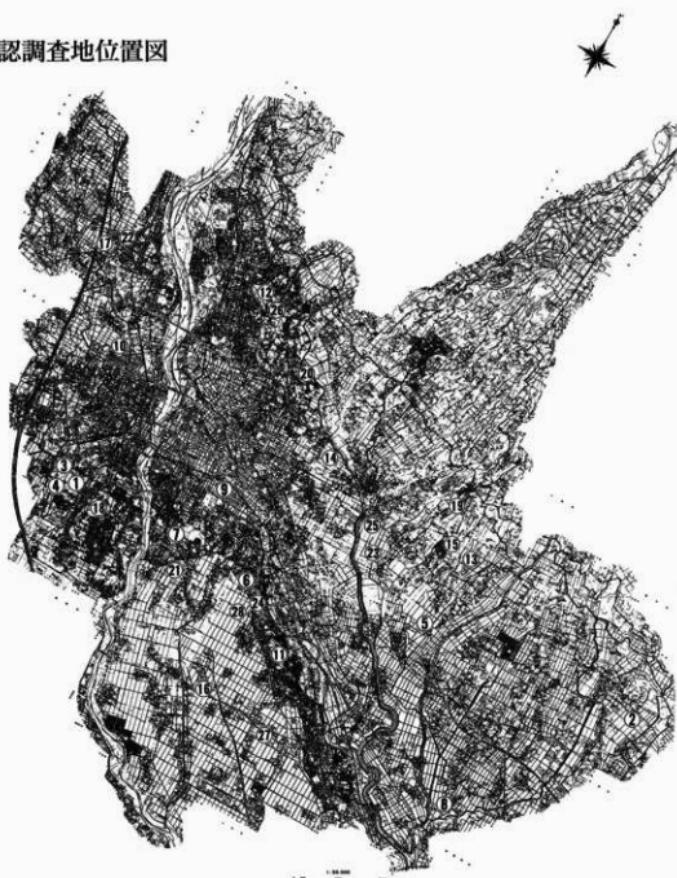
1. 確認調査地一覧表	1
2. 確認調査位置図	2
3. 平成11年度確認調査の概要	2
4. 確認調査の概要	3
写真図版	13

1. 確認調査地一覧表

[No.は試掘調査実施日順]

No	所 在 地	開発面積 (m ²)	開 発 原 因	調 査 日	試 掘 調 査 結 果 の 概 要
1	江田町字下り柳157番 5他	4,500.00	宅地造成	11・4・6	平安時代の水田跡を検出。(江田下り柳遺跡)
2	東大宮町763番 1他	3,300.00	大室小学校プール改築	11・4・27	古墳時代の住居跡を検出。(大室小学校校庭IV遺跡)
3	江田町字諏訪前87-1	1,303.00	宅地造成	11・5・11	遺構は検出されず。
4	江田町字田中境220-2・3	1,490.92	宅地造成	11・5・11	遺構は検出されず。
5	富田町236番地内	380.26	移動通信用無線基地局新設	11・5・24	遺構は検出されず。
6	朝倉町四丁目 6 - 7	520.00	アパート建設工事	11・6・11	遺構は検出されず。
7	六供町地内	960.00	土地地区画整理事業	11・7・8	遺構は検出されず。
8	新井町176-1他	3,436.00	汚水処理施設建設	11・7・28	遺構は検出されず。
9	文京町一丁目501-1他	2,833.12	マンション建設工事	11・8・11	遺構は検出されず。
10	問屋町二丁目 9番11ほか	619.99	宅地造成	11・8・26	遺構は検出されず。
11	広瀬町三丁目20番地ほか	1,860.00	公営住宅建設	11・9・3	古墳時代の住居跡と溝を検出。(上川瀬鶴巣II遺跡)
12	青柳町字新屋敷前577-1	1,720.00	宅地造成	11・10・13	遺構は検出されず。
13	富田町地内	18,500.00	住宅団地造成	11・10・28~29	遺構は検出されず。
14	下神町356-3外44筆	70,930.00	商業施設建設	11・11・2	遺構は検出されず。
15	江木町地内	5,700.00	住宅団地造成	11・11・4	遺構は検出されず。
16	宮地町35ほか	2,012.56	店舗建築	11・11・17	平安時代の水田跡を検出。(宮地内田遺跡)
17	青葉子町178	1,675.00	診療所建設	11・11・29	遺構は検出されず。
18	箱田町字三丁免1040-1他 2筆	2,576.00	宅地造成	11・11・29	遺構は検出されず。
19	江木町字山神1264	1,734.00	土地売買	11・12・7	遺構は検出されず。
20	下細井町字冷田529-2	1,238.00	宅地造成	11・12・7	遺構は検出されず。
21	上佐島町512-3他	1,182.63	校舎新築工事	11・12・20	遺構は検出されず。
22	總社町高井字十郎92-1他	2,629.00	アパート兼店舗建設	11・12・20	奈良時代の住居跡を検出。(總社高井十郎遺跡)
23	石間町122-2他	14,600.04	校舎増築工事	12・1・12	遺構は検出されず。
24	後岡町8	451.04	電波塔建設	12・1・12	遺構は検出されず。
25	石間町24番地他	31,918.00	公園整備	12・2・8、14~15	奈良時代の住居跡を検出。(石間西田遺跡)
26	青柳町479-1他 3筆	5,829.39	宅地造成	12・2・22	平安時代の住居跡を検出。(青柳宿前遺跡)
27	中内町55-1他 3筆	2,059.00	店舗及び住宅建築	12・2・25	遺構は検出されず。
28	後岡町40番	2,873.00	小学校拡張整備事業	12・2・29	遺構は検出されず。
合 計		188,830.95			

2. 確認調査地位置図



3. 平成11年度確認調査の概要

本年度は、28件の埋蔵文化財確認調査依頼が提出されたため、市内遺跡調査事業として確認調査を実施した。

前橋市は、地形区分の上では、「前橋・高崎台地」、「広瀬川低地帯」、「赤城山南麓斜面」に大まかに分かれるが、以前は遺跡が発見される確率が低いとされていた「広瀬川低地帯」からも、近年住居跡などが確認されているため、市内全域にわたり確認調査を実施している。

本年度は、7箇所で遺跡が確認されたが、群馬県埋蔵文化財発掘調査基準に基づき保存可能な遺跡が3箇所、保存が困難なために本年度中に3箇所で記録保存のための発掘調査が行われた。1箇所については、来年度発掘調査予定である。

4. 確認調査の概要

1 江田町字下り柳157番5ほか

開発面積 4,500m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年4月6日

調査の状況

本開発予定地は、利根川右岸の前橋台地に位置し、周辺地域からはB軽石によって覆われた平安時代の水田跡を検出しているため試掘調査を実施した。

その結果、予定地の北東側でB軽石層下から平安時代の水田跡の畦跡と溝を検出した。検出地点が発掘調査対象となっている道路部分であるため、平成11年度に記録保存のための発掘調査を行った。(江田下り柳遺跡)



2 東大室町763番1ほか

開発面積 3,300m² 開発原因 大室小学校プール改築

調査日 平成11年4月27日

調査の状況

本開発予定地は、赤城南麓斜面の舌状台地辺縁部に位置し、隣接地では大室小学校校庭遺跡、大室小学校農場遺跡など古墳時代を中心とした集落跡が確認されているため試掘調査を実施した。

その結果、古墳時代の住居跡とそれに伴う土器片を検出した。現状保存が困難であるため、平成11年度に記録保存のための発掘調査を行った。(大室小学校校庭IV遺跡)



3 江田町字諏訪前87-1

開発面積 1,303m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年5月11日

調査の状況

本開発予定地は、利根川右岸の前橋台地に位置し、周辺地域からはB軽石によって覆われた平安時代の水田跡を検出しているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から20cm下でF Pを含む洪水堆積層、それより下は染谷川の氾濫と思われる川砂層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



4 江田町宇田中境220-2 ほか

開発面積 1,490.92m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年5月11日

調査の状況

本開発予定地は、利根川右岸の前橋台地に位置し、周辺地域からはB軽石によって覆われた平安時代の水田跡を検出しているため試掘調査を実施した。

その結果、F A層とC軽石の洪水堆積層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



5 富田町2368番地内

開発面積 380.26m² 開発原因 移動通信用無線基地局新設

調査日 平成11年5月24日

調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓台地の末端で遺跡が密集している地域に位置し、約400m南の荒砥宮田遺跡では縄文時代から平安時代までの住居が47軒検出されているため試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から55cm下でローム層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



6 朝倉町四丁目6-7

開発面積 520m² 開発原因 アパート建設

調査日 平成11年6月11日

調査の状況

本開発予定地は、広瀬川右岸の広瀬古墳群の中に位置し、約60m北西には4世紀後半に造られた東日本最大の前方後方墳である八幡山古墳があるため、試掘調査を実施した。

その結果、遺構・遺物は検出されなかった。



7 六供町地内

開発面積 960m² 開発原因 土地区画整理事業

調査日 平成11年7月8日

調査の状況

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置し、周辺地域には六供下堂木遺跡や六供東京安寺遺跡など古墳から平安時代にかけての住居跡や水田跡が確認されているため試掘調査を実施した。

その結果、現地表面下49cmでB軽石混土層、112cm下でF.A層、121cmからC軽石の洪水堆積層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



8 新井町176-1

開発面積 3,436m² 開発原因 汚水処理施設建設

調査日 平成11年7月28日

調査の状況

本開発予定地は赤城山南麓台地の末端で遺跡が多数存在する地域に位置しており、周辺では荒砥前原遺跡や萩原II遺跡など绳文から平安時代にかけての住居跡が確認されているため試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から20cmは耕作土、それより下層は河川の影響と思われる砂層や疊層が続いている。最深150cmまで掘削を行ったが、遺構・遺物は検出されなかった。



9 文京町一丁目501-1ほか

開発面積 2,833.12m² 開発原因 マンション建設

調査日 平成11年8月11日

調査の状況

本開発予定地は、広瀬川低地帯と前橋台地との境界の台地上に位置し、約400m東南には6世紀末に造られた前方後円墳の不二山古墳があり、すぐ西側を中世に掘られた女溝があることから試掘調査を実施した。

調査の結果、遺構・遺物は検出されなかった。



10 問屋町二丁目9番11ほか

開発面積 619.99m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年8月26日

調査の状況

本開発予定地は、遺跡が多いとされる前橋台地上に位置し、南側隣接地には奈良時代の住居跡と遺物を検出した稻荷桜道東遺跡があるため、試掘調査を実施した。

その結果、遺構及び遺物は検出されなかった。



11 広瀬町三丁目20番地ほか

開発面積 1,860m² 開発原因 公営住宅建設

調査日 平成11年9月3日

調査の状況

本開発予定地は、前橋台地の北東縁の広瀬古墳群に位置し、隣接地では古墳へ平安時代の住居跡を検出した上川瀬鶴巻遺跡が存在し、付近には鶴巻山古墳が存在する可能性が高いため、試掘調査を実施した。

調査の結果、古墳時代の甕や土器を大量に検出した溝と住居跡を検出した。現状保存が困難であるため、平成11年度に記録保存のための発掘調査を行った。(上川瀬鶴巻II遺跡)



12 青柳町字新屋敷577-1

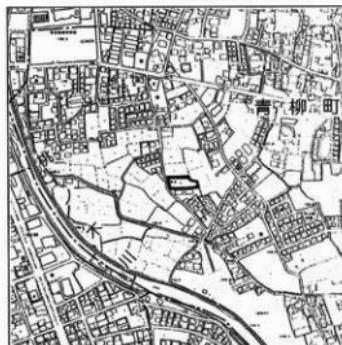
開発面積 1,720m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年10月13日

調査の状況

本開発予定地は旧利根川河川域の広瀬川低地帯に位置し、比較的遺跡の少ない地域とされているが、微高地や台地上には遺跡があり、低地でも中州には遺跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、遺構・遺物は検出されなかった。



13 富田町地内

開発面積 18,500m² 開発原因 住宅団地造成

調査日 平成11年10月28~29日

調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓斜面と呼ばれる傾斜地に位置し、山麓に源を発する中小河川によって南北に細長い舌状台地と谷地を形成している。台地部では住居跡を中心とした遺跡の濃密分布地域であり、谷地では水田跡が確認される場合があるため、試掘調査を実施した。

その結果、土地改良と思われる掘削・削平を受けており遺構・遺物は検出されなかった。



14 下沖町356-3外44筆

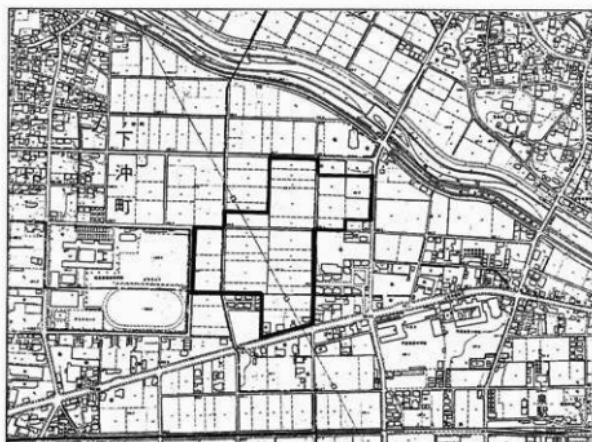
開発面積 70,930m² 開発原因 商業施設建設

調査日 平成11年11月2日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川河川域の広瀬川低地帯に位置し、比較的遺跡の少ない地域とされているが、微高地や台地上には遺跡があり、近年低地でも中州には遺跡が確認されている。約500m南東には奈良～平安時代の住居跡などを検出している茶木田遺があるため試掘調査を実施した。

調査の結果、河川の氾濫原と考えられる土層・川原石を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



15 江木町地内

開発面積 5,700m² 開発原因 住宅団地造成

調査日 平成11年11月4日

調査の状況

本開発予定地は、赤城南麓斜面と呼ばれる傾斜地に位置し、台地部では住居跡を中心とした遺跡の濃密分布地域であり、谷地では水田跡が確認される可能性があるため試掘調査を実施した。

調査の結果、旧河川跡と思われる砂層と粘土層が検出されたが、遺構・遺物は確認されなかった。



16 宮地町35ほか

開発面積 2,012.56m² 開発原因 店舗建替

調査日 平成11年11月17日

調査の状況

本開発予定地は、前橋台地に位置し、古代の土地区画制度である「条里制」が残る地域であり、約250m南東には平安時代の水田跡が検出された宮地中田遺跡があるため、試掘調査を実施した。

調査の結果、B軽石層したから平安時代の水田の畦畔が検出された。遺構面までの保護層が確保されるため、保存協議を締結し保存された。
(宮地内田遺跡)



17 青梨子町178

開発面積 1,675m² 開発原因 診療所建設

調査日 平成11年11月29日

調査の状況

本開発予定地は、榛名山南東麓、八幡川左岸の台地上に位置し、周辺は縄文時代から近世に及ぶ遺跡地であるため、試掘調査を実施した。

その結果、B軽石混土層とC軽石混土層を検出したが、遺構や遺物は確認できなかった。



18 箱田町字三丁免1040-1他2筆

開発面積 2,576m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年11月29日

調査の状況

本開発予定地周辺には、五反田遺跡をはじめとした平安時代の水田跡等が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、B軽石の純層とC軽石の堆積を確認したが、遺構は確認できなかった。



19 江木町字山神1264

開発面積 1,734m² 開発原因 土地売買

調査日 平成11年12月7日

調査の状況

本開発予定地は、赤城山南麓斜面の遺跡が密集している地域に位置しており、約500m南には绳文時代から平安時代までの住居跡と古墳が検出された萱野遺跡や平安時代の住居跡が検出された沼西遺跡・沼西II遺跡があるため試掘調査を実施した。

その結果、流れ込みと思われる石器や土器を検出したが、遺構は確認できなかった。



20 下細井町字冷田529-2

開発面積 1,238m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成11年12月7日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川の河川域の広瀬川低地帯に位置しており、比較的遺跡の少ない地域とされている。しかし、微高地や台地上には遺跡があり、低地でも旧中州には遺跡が確認されているため試掘調査を実施した。

調査の結果、現地表面から約40cm下でB軽石層を確認したが、遺構は確認できなかった。



21 上佐島町512-3他

開発面積 1,182.625m² 開発原因 校舎新築

調査日 平成11年12月20日

調査の状況

本開発予定地は、利根川左岸の前橋台地に位置し、周辺地域からは上佐島中原前遺跡や六供下堂木遺跡、櫛島川端遺跡など古墳時代から平安時代にかけての住居跡や水田跡が確認されているため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から約90cm下でB軽石層を、115cm下でC軽石を含む粘質土層を確認したが、遺構は確認できなかった。



22 総社町高井字十郎92-1他

開発面積 2,629m² 開発原因 アパート兼店舗建設

調査日 平成11年12月20日

調査の状況

本開発予定地は、榛名山東南麓の遺跡が密集している地域に位置し、東に隣接する道路では建設工事に伴う発掘調査が行われ、縄文時代から中世に至るまでの住居跡・水路・畠跡・道路跡が検出されている。また、周辺に多くの遺跡が存在することから、試掘調査を実施した。

その結果、建設予定地の南西部分の現地表面から約70cm下の小砾を含む砂質土層を掘込む形で奈良時代の住居跡と同時代の土器を検出した。設計上、遺構面までの保護層が確保されるため、保存協議を締結し保存された。(総社高井十郎遺跡)



23 石岡町122-2ほか

開発面積 14,600.04m² 開発原因 校舎増築

調査日 平成12年1月12日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川の河川域の広瀬川低地帯に位置しており、比較的遺跡の少ない地域とされている。しかし、微高地や台地上には遺跡があり、低地でも旧中州には遺跡が確認されている。予定地の南に隣接する場所では古墳時代から奈良時代の住居跡等が発見された石関西柴遺跡があるため試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から約2.1m下で小石や礫混じりの河川の氾濫と思われる土層となり、遺構・遺物は確認できなかった。



24 後閑町 8

開発面積 451.04m² 開発原因 電波塔建設

調査日 平成12年1月12日

調査の状況

本開発予定地は、広瀬川右岸の朝倉古墳群と古代の土地制度である「条里制」が残る地域との境界の場所にあたり、南隣で古墳時代から平安時代の住居跡などが見つかっている後閑II遺跡があるため、試掘調査を実施した。

その結果、現地表面から約80cm下で黄褐色のローム層となり、ロームまでの土層からは遺構及び遺物は確認できなかった。



25 石閑町24番地ほか

開発面積 31,918m² 開発原因 公園整備

調査日 平成12年2月8・14・15日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川河川域の広瀬川低地帯に位置し、比較的遺跡の少ない地域とされているが、微高地や台地上には遺跡が分布しており、低地でも中州にあたる部分では遺跡が確認されている。予定地の南約500mには古墳時代から奈良時代にかけての住居跡が検出されている石閑西堀遺跡があるため、試掘調査を実施した。

その結果、開発予定地の北西部分の現地表面から約80cm下の黒褐色砂層を掘込む奈良時代の住居跡と洪水の際に流れ込んだと思われる遺物の包含層を検出した。計画上、遺構面までの保護層が確保されるため保存協議を締結し保存された。

(石閑西田遺跡)



26 青柳町宇宿前479-1他3筆

開発面積 5,829.39m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年2月23日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川の河川域の広瀬川低地帯に位置しており、比較的遺跡の少ない地域とされている。しかし、微高地や地上には遺跡があり、低地でも旧中州には遺跡が確認されている。約500m南には青柳寄居遺跡があり、平安時代の住居跡などが検出されているため、試掘調査を実施した。

調査の結果、現地表面から約1.3m下から平安時代の住居跡とそれに伴う土器を検出した。検出地点が発掘調査対象となっている道路部分のため来年度に調査予定である。(青柳宿前遺跡)



27 中内町55-1他3筆

開発面積 2,059m² 開発原因 店舗及び住宅建設

調査日 平成12年2月25日

調査の状況

本開発予定地は広瀬古墳群の南側で、前橋台地に位置する。周辺には、北800mに文珠山古墳、南東200mには平安時代の水田跡と思われる遺構を検出した西三並遺跡、西600mには平安時代の住居跡が約250軒検出された前田遺跡などがあるため、試掘調査を実施した。

その結果、B軽石層とC軽石混土層を確認されたが、遺構及び遺物は検出されなかった。



28 後閑町40番

開発面積 2,873m² 開発原因 天神小学校拡張整備

調査日 平成12年2月29日

調査の状況

本開発予定地は、旧利根川右岸の広瀬古墳群と古代の土地制度である「条里制」が残る地域との境に位置している。予定地の北東約200mには古墳時代から平安時代の住居跡等が検出された後閑II遺跡があるため、試掘調査を実施した。

その結果、流れ込みと思われる古墳時代の小甕と土器片を検出したが、遺構は検出されなかった。



写真図版 1



1号 江田町



2号 東大室町

写真図版 2



3号 江田町



4号 江田町

写真図版 3



5号 富田町



6号 朝倉町

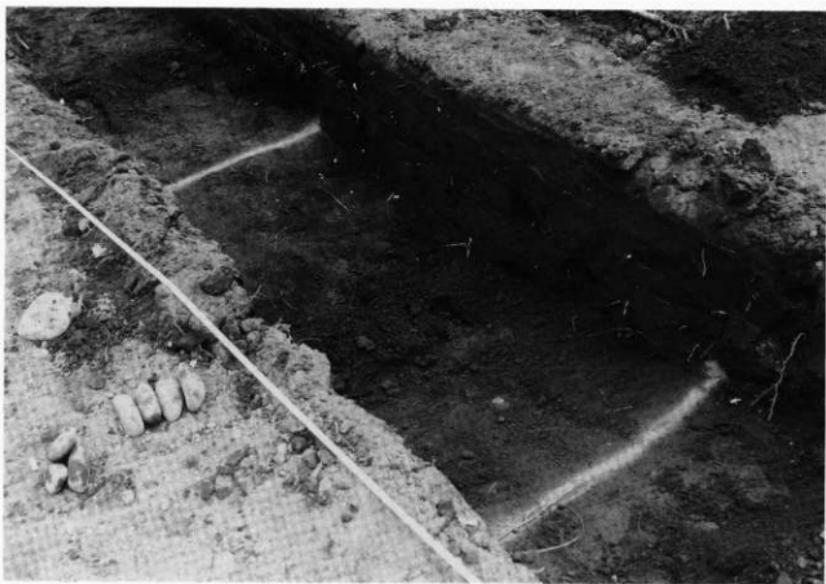


7号 新井町



10号 間屋町

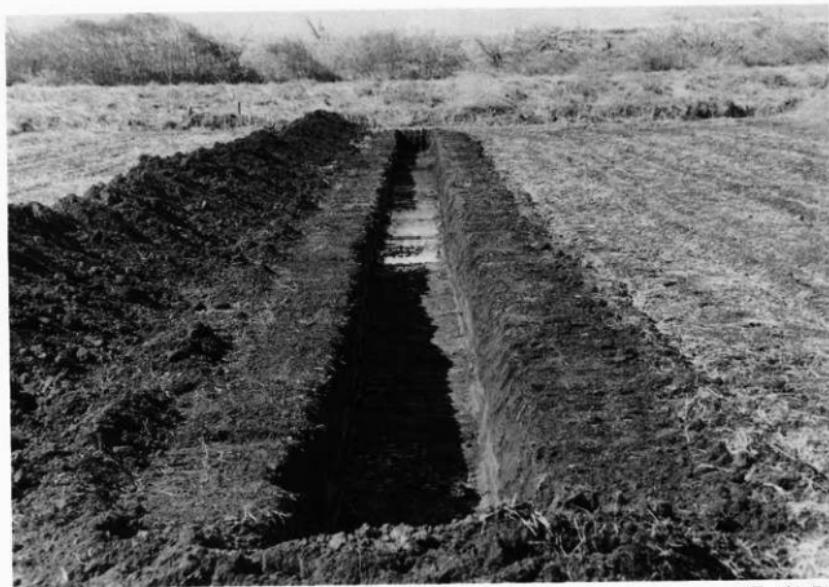
写真図版 5



11号 広瀬町



12号 青柳町



13号 富田町



14号 下沖町

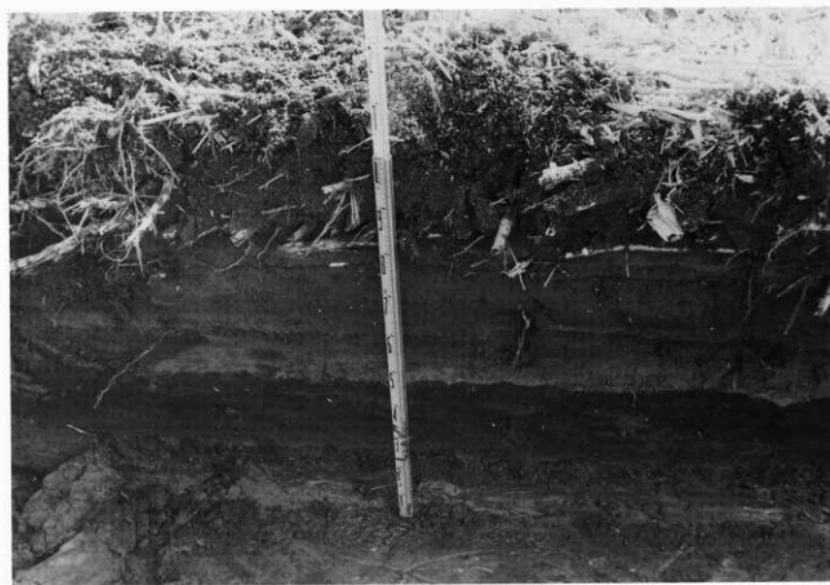
写真図版 7



15号 江木町



16号 宮地町



18号 箱田町

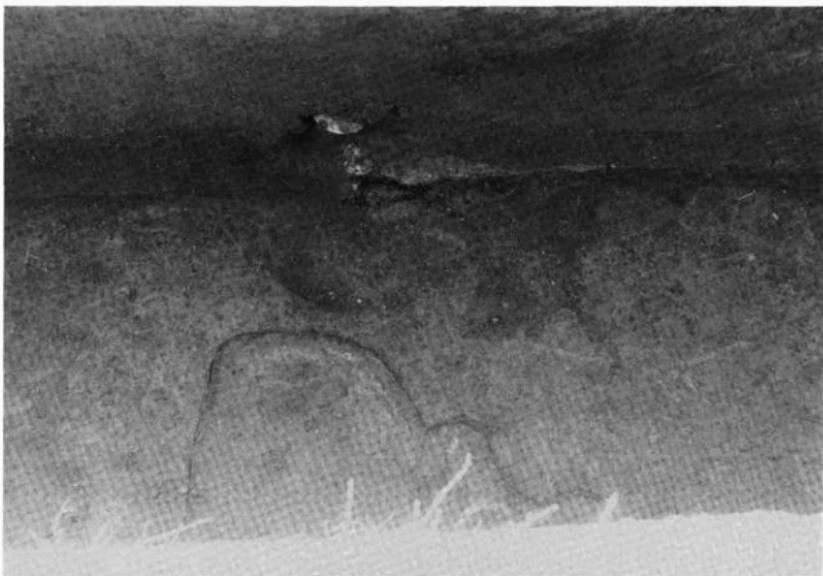


22号 総社町高井

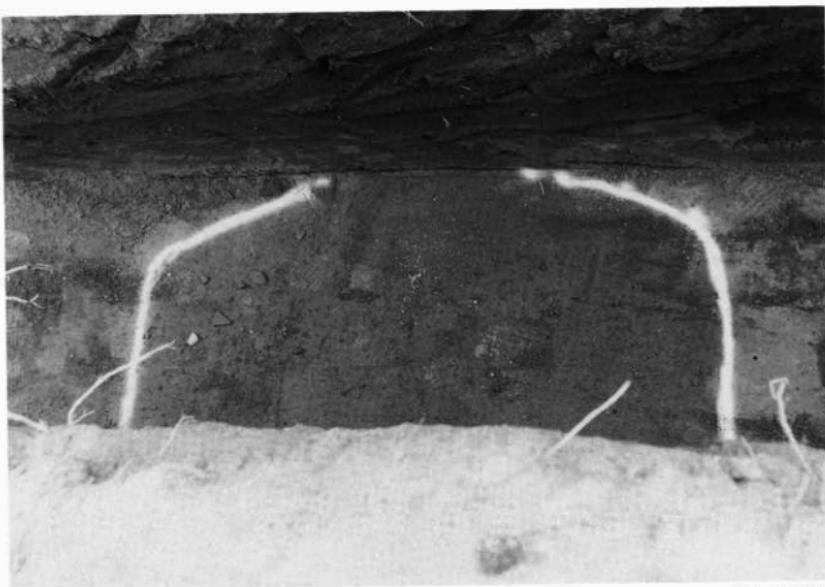
写真図版 9



24号 後閑町



25号 石閑町



26号 青柳町



27号 中内町

平成11年度 市内遺跡発掘調査報告書

平成12年3月24日印刷

平成12年3月27日発行

発 行 前橋市教育委員会文化財保護課

前 橋 市 上 泉 町 6 6 4 - 4

☎ 0 2 7 - 2 3 1 - 9 5 3 1



